



No. 4
(2024.11)

福井大学ダイバーシティ推進センター

News Letter

内線：(文京) 2206
メール：diversity@ml.u-fukui.ac.jp



ニュース

「女性研究者学術研究奨励賞(黒田チカ賞)」を創設しました



黒田チカ博士
大正13年(40歳)
英国留学を終えて帰国後、
理化学研究所で紅花の研究を
開始(お茶の水女子大学所蔵)

本賞は、本学の教育学部の前身である福井県師範学校女子部において教官を務めた黒田チカ博士(1884-1968)に因んでいます。

黒田博士は日本で初めて帝国大学に入学し卒業した女性理学士3名の中の一人で、女性が高等教育を受け社会で活躍することが困難であった時代に、英国留学も成すなど努力を積み重ね、化学分野の最初の女性博士として、日本の有機化学の黎明期に数々の顕著な業績を残した研究者です。

黒田博士は、1906(明治39)年に福井に赴任し、わずか一年の滞在であったにもかかわらず印象は格別で決して消えないと、福応会誌(福師八十年回顧記念号S26)の寄稿文「福井の思出」で述べています。

女性研究者のパイオニアとして道を切り拓き活躍した黒田博士の功績に敬意を表するとともに、本学の女性研究者の活躍を願って、ダイバーシティ推進功労者等表彰制度の中に「女性研究者学術研究奨励賞(黒田チカ賞)」を創設しました。

※詳細は、当センターのホームページをご参照ください。
<https://danjyo.ad.u-fukui.ac.jp/researcher/award-system/>



ニュース

12月9日(月)にオンラインシンポジウムを開催します

理工系分野における女性活躍の推進をテーマに、オンラインシンポジウムを開催します。今年度は、内閣府原子力委員会委員であり、東京都市大学理工学部客員教授の岡田往子先生をお迎えしご講演いただきます。

教職員、学生、一般の方など、どなたでもご参加いただけます。気軽にオンラインで学べる絶好の機会です。是非ご参加ください。

オンライン開催【Webex】

「原子力分野に女性を増やす世界的な試み
—なぜ原子力分野に女性が必要なのか—」



内閣府原子力委員会委員、
東京都市大学理工学部客員教授
岡田 往子 先生

開催日時 令和6年12月9日(月) 15:30~17:00

プログラム

- 15:20~ 入室開始
- 15:35~15:40 開会挨拶(ダイバーシティ推進センター長)
- 15:40~16:40 講演
- 16:40~16:50 質疑応答
- 16:50~16:55 閉会挨拶(ダイバーシティ推進センター副センター長)

申込方法

ダイバーシティ推進センターのHPにアクセスし、参加申込フォームに必要事項をご記入ください。聴講用URLなどをお申込のメールアドレス宛にお送りします。



福井大学 ダイバーシティ推進センター

検索



令和6年度 病児保育施設等利用助成制度のお知らせ

女性研究者及び女性医員の研究活動、診療業務と育児の両立を支援するため、病気治療中、又は病気回復期にある子を保育施設に預ける場合の利用料に対する費用の助成を行います。

申請書の様式、利用案内は『eOffice→ お知らせ→【ダイバーシティ推進センター】令和6年度病児保育施設等利用助成のお知らせ』をご参照ください。

なお、年度初回は、申請書のほか添付が必要な書類がありますのでご留意願います。また、予算の都合上、年度途中であっても、予告なく受付を終了する場合がございますので、予めご了承ください。



お問合せ：ダイバーシティ推進センター（文京2206） メール：diversity@ml.u-fukui.ac.jp



令和7年度 研究支援者配置事業利用者募集について

ライフイベント期間中にある研究者が、出産や育児、介護等と研究活動を両立できるように支援することを目的に、研究支援者の雇用等に係る経費の助成を行います。

利用期間： 令和7年4月1日から令和8年3月31日までの必要期間

対象者： （子育て・介護中の）女性研究者・男性研究者※

応募締切： 令和6年12月11日（水）必着

応募方法： 部門長等の許可を得て、「利用申請書」に必要な書類を添え、ダイバーシティ推進センターへ原本を提出してください。



※支援対象者、利用申請書の様式など、詳しくは『eOffice→ お知らせ→【ダイバーシティ推進センター】令和7年度研究支援者配置の利用者募集について（通知）』をご参照ください。

